

この度は、シチズンクォーツをお買い上げ
いただき厚くお礼申し上げます。この説明
書をよくお読みいただき、正しくお取り扱
いくださいますようお願い申し上げます。

目 次

A. 各部の名称	4
B. モードの切り替え	5
C. ご使用になる前に	6
D. 各モードのセット・操作方法	9
1. 時刻の合わせ方 (TME)	9
2. クイックセットアラームのセット (AL-1)	11
3. デイリーアラームのセット (AL-2)	14
4. スヌーズアラームのセット (AL-3)	17
5. ローカルタイムの合わせ方 (L-TM)	20
6. ローカルタイムアラームのセット (L-AL)	22
7. カレンダーの合わせ方 (CAL)	25
8. モニター機能	27
a. デイリーアラームモニター (AL-2)	27
b. ローカルタイムアラームモニター (L-AL)	28
9. オールリセット機能	29

E. 製品仕様	30
F. 取扱い上の注意	32
G. 保証とアフターサービスについて	40
H. シチズンサービスセンター所在地	43

A. 各部の名称

時 針

- ・ホームタイム時
- ・ローカルタイム時
- ・アラームセット時

分 針

- ・ホームタイム分
- ・ローカルタイム分
- ・アラームセット分

窓

- ・日
- ・AM (午前) / PM (午後) 表示

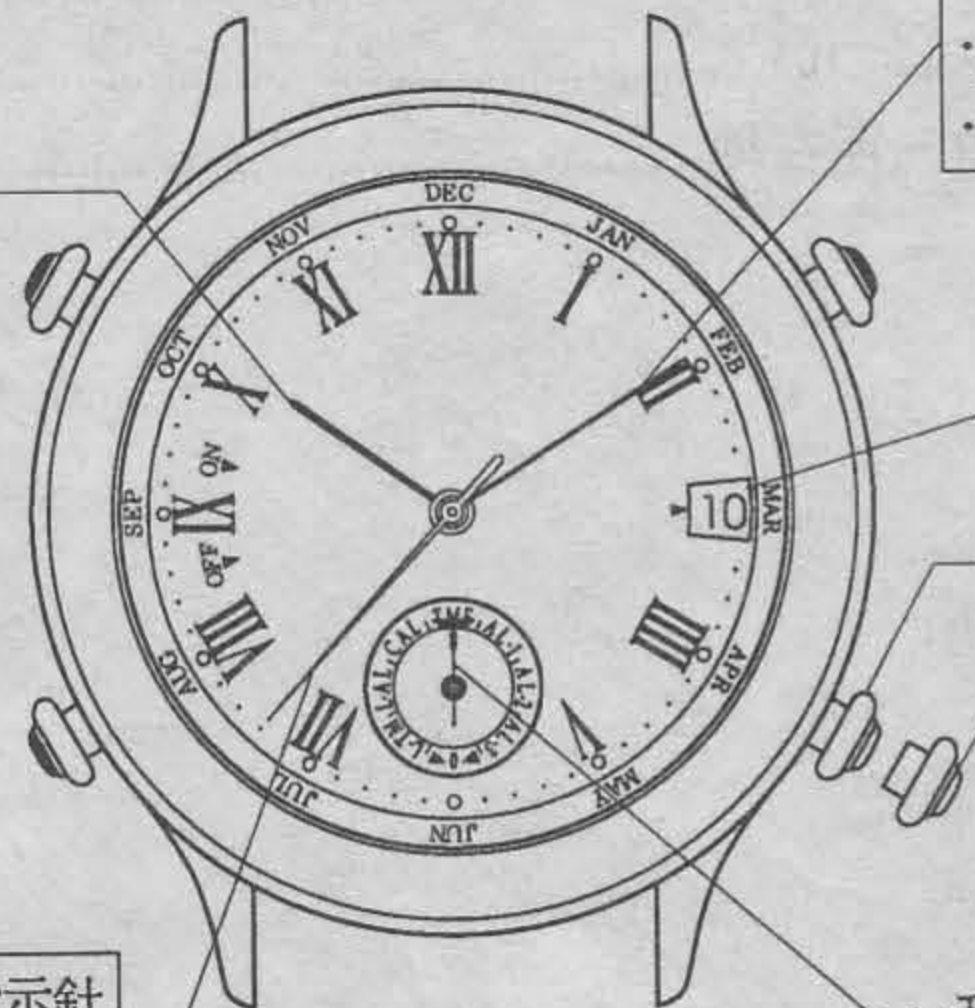
通常位置 / 押してモード
切り替え

1 段引きで修正状態

モード針

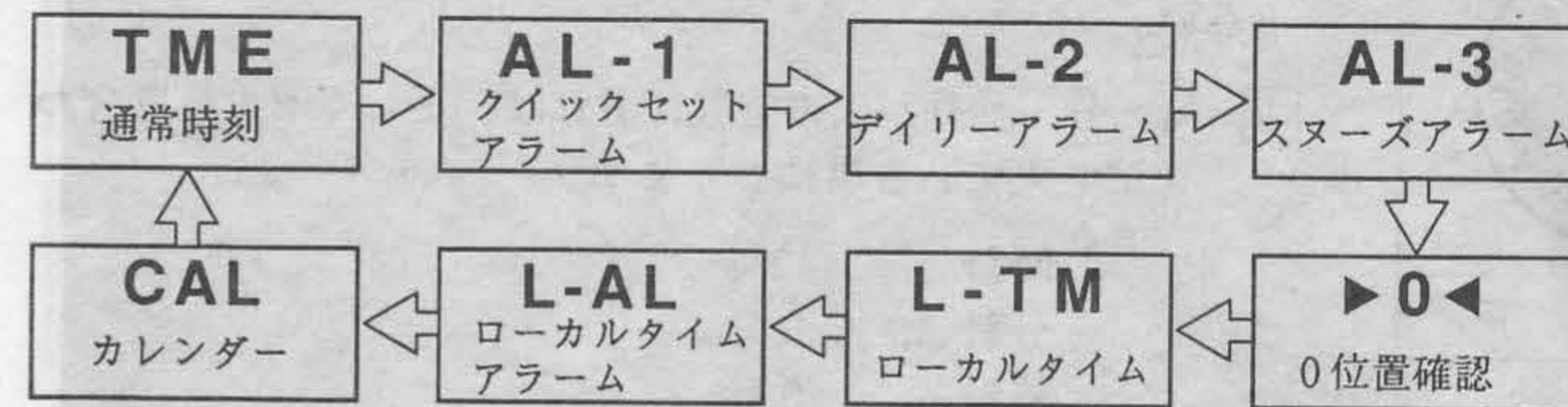
秒 針

- ・アラーム ON / OFF 指示針
- ・月



B. モードの切り替え

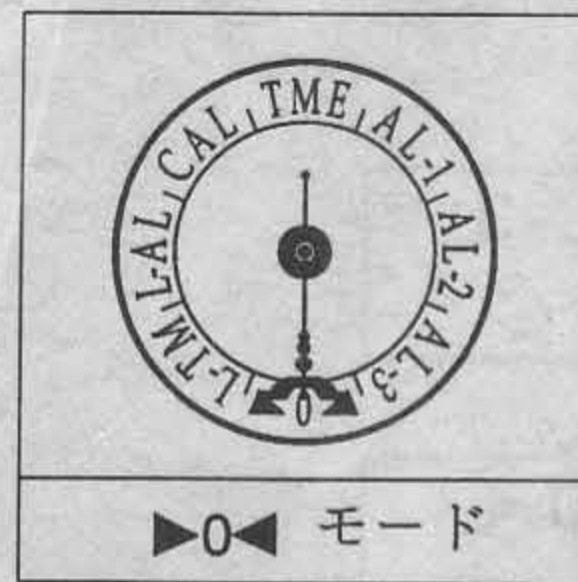
(M) ボタン通常位置で押す事により、次の順序でモードが切り替わります。



<使用上の注意>

モードボタンが無意識のうちに、押されている場合があります。
モード針を良くご確認の上、適切なモードに直してご使用下さい！

C. ご使用になる前に



この時計をご使用になる前に、必ず ▶0◀ モードにて各機能が正しく作動する状態にあることを、次の方法で確認して下さい。

- 1 時・分・秒針が次の位置にあれば、正しくゼロ位置合わせができている事になります。

時針 12時

分針 0分

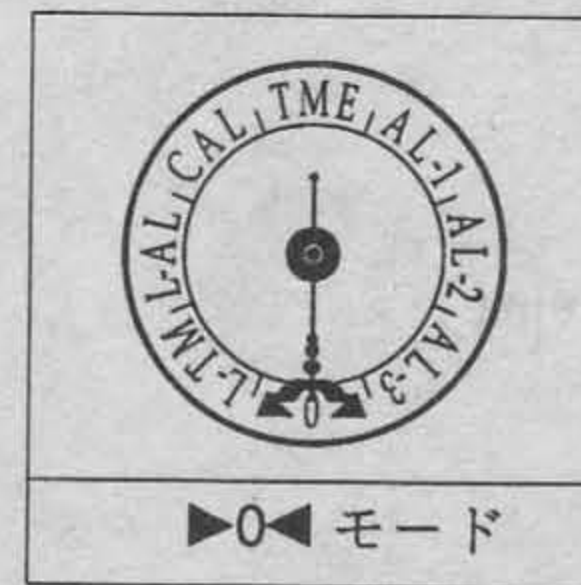
秒針 0秒

窓

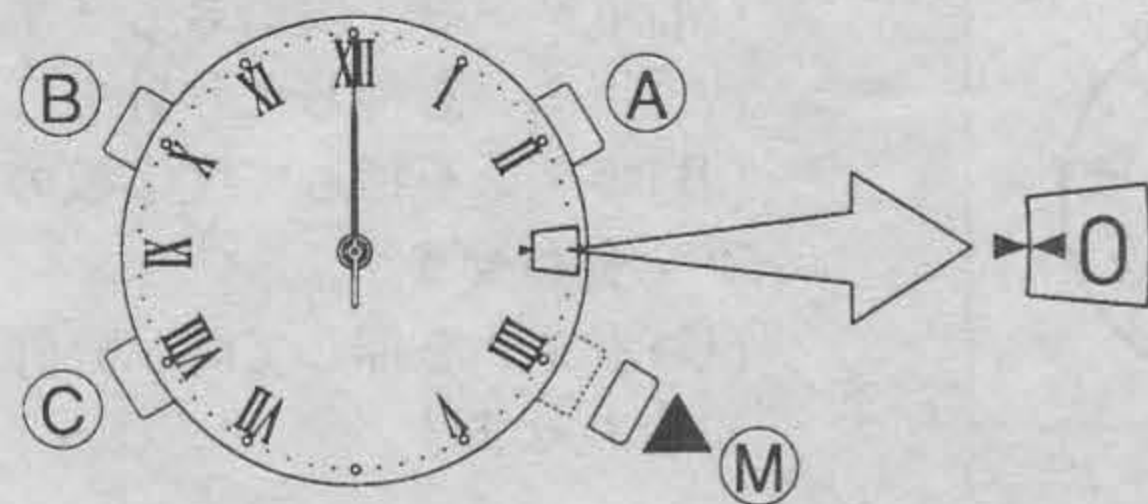
万一、各針が上記の様に示さない場合は、ゼロ位置合わせ を行なって下さい。

☆ (M) ボタン通常位置で(A)、(B)、(C)ボタンのどれか1つを押すと、時・分・秒針が左右に、窓枠内が上下に振れ、デモンストレーション運針を行ないます。

ゼロ位置合わせ



- 1 まず、オールリセットして下さい (29頁参照)
(M)ボタンを1段引きします。次に
(A)ボタンを押して秒針を0秒 (真上) にします。
(B)ボタンを押して文字板の▶マークと窓の中の◀0マークを合わせます。
(C)ボタンを押して時・分針を12時0分 (真上) 位置に合わせます。
- 2 (M)ボタンを確実に通常位置へ押し込みます。これでゼロ位置合わせ完了です。



☆ゼロ位置は時計に強い衝撃が加わるとズレる場合があります。

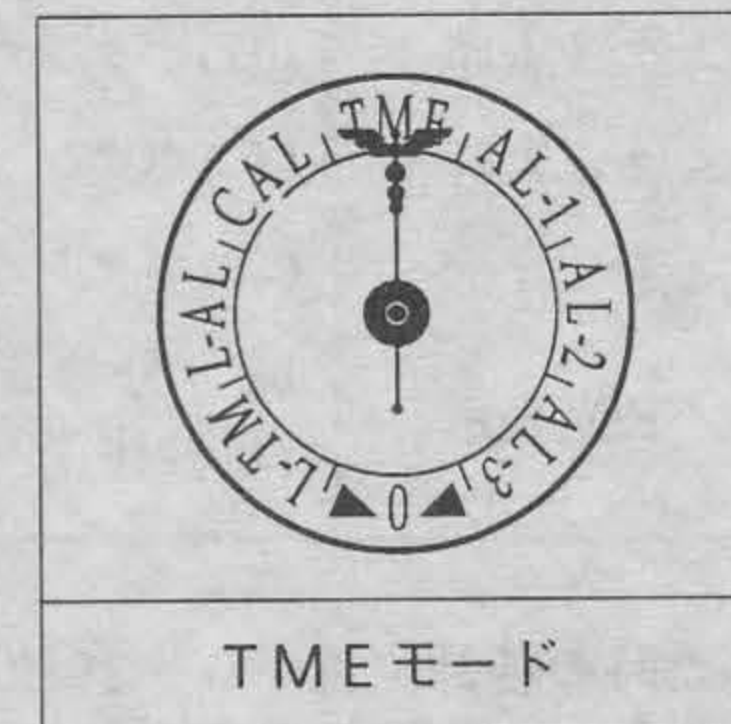
その時は、ゼロ位置を正しく合わせ直して下さい。

☆(A)、(B)、(C)ボタンいずれも、押し続けられれば早送りができます。

☆時々、0位置をチェックして下さい。

D. 各モードのセット・操作方法

1. 時刻の合わせ方 (TME)



時刻モードにして (M) ボタン一段引きの状態でセットします

針の役割及びセット方法

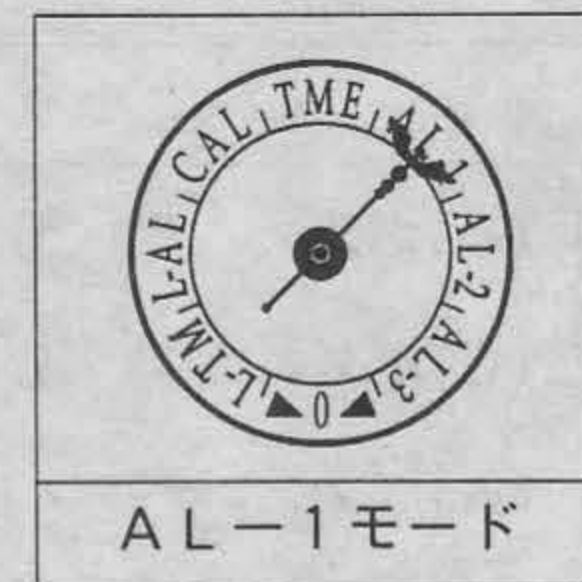
	(M) ボタン 通常位置	(M) ボタン一段引き (修正位置)	セット方法
時 針	ホームタイム時	ホームタイム時	(B) ボタン 時・分針の 正転 修正 (C) ボタン 時・分針の 逆転 修正 (A) ボタン 秒帰零 時・分修正時連動します (単独修正不可)
分 針	ホームタイム分	ホームタイム分	
秒 針	秒	秒	
窓	日	AM/PM表示	

☆秒帰零…… (A) ボタンを押した時の秒針位置が 0～29秒 (分は元の状態を維持)
30～59秒 (分は1分加算されます)

☆(B)、(C) ボタンはそれぞれ押し続けることにより、早送りができます。

☆修正完了後 (M) ボタンを通常位置へ戻して下さい。

2. クイックセットアラームのセット (AL-1)



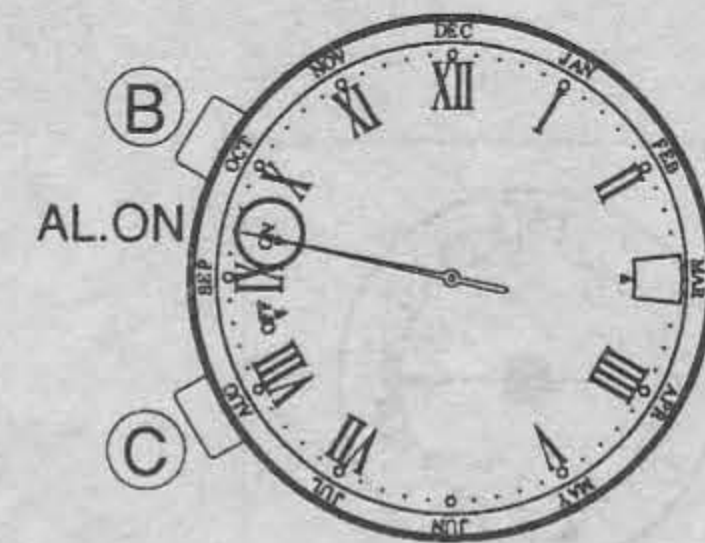
- ・アラーム OFF 状態では、時、分、秒針共に現在時刻表示です。従って、現在時刻から簡単に目的の時間へアラームセットができます。
- ・そして、1回鳴りが完了すると、アラームセットは自動的に解除されて、時、分、秒針共に現在時刻表示に戻ります (鳴り時間は10秒間です)
- ・クイックセットアラームのセットは (M) ボタン通常位置で行ないます。

針の役割及びセット方法

	(M) ボタン通常位置	セット方法
時 針	アラームセット時	{ (B)ボタン時・分針の 正転 修正 (C)ボタン時・分針の 逆転 修正
分 針	アラームセット分	
秒 針	アラームON/OFF指示	(A)ボタン、サウンドモニター（5秒間）／アラームキャンセル
窓	AM/PM表示	時・分針修正時連動します（単独修正不可）

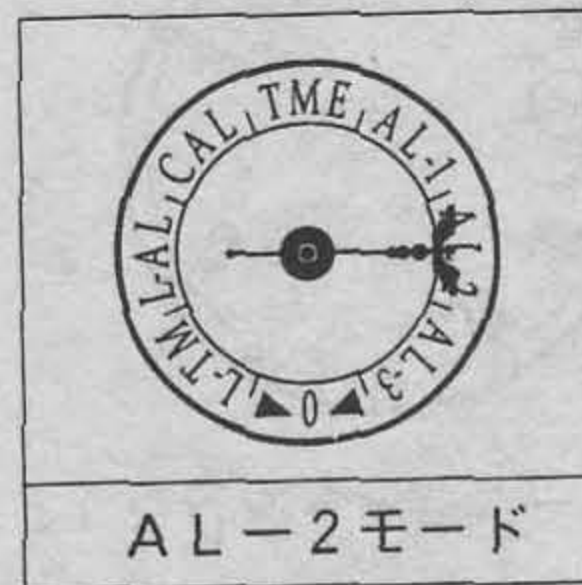
☆(B)、(C)ボタンはそれぞれ押し続けることにより早送りができます。

クイックセットアラームON/OFF表示



- ・(B)、(C)それぞれのボタンでアラームセットを行なうと同時に、秒針がAL・ONを指します。
アラームOFF秒針は通常運針します
アラームキャンセル／サウンドモニター
- ・アラームキャンセル秒針がAL・ONを指している時に (A) ボタンを押す。
- ・サウンドモニター（5秒間）秒針通常運針時（アラームOFFの時）に
(A) ボタンを押すと鳴りの確認ができます。

3. デイリーアラームのセット (AL-2)



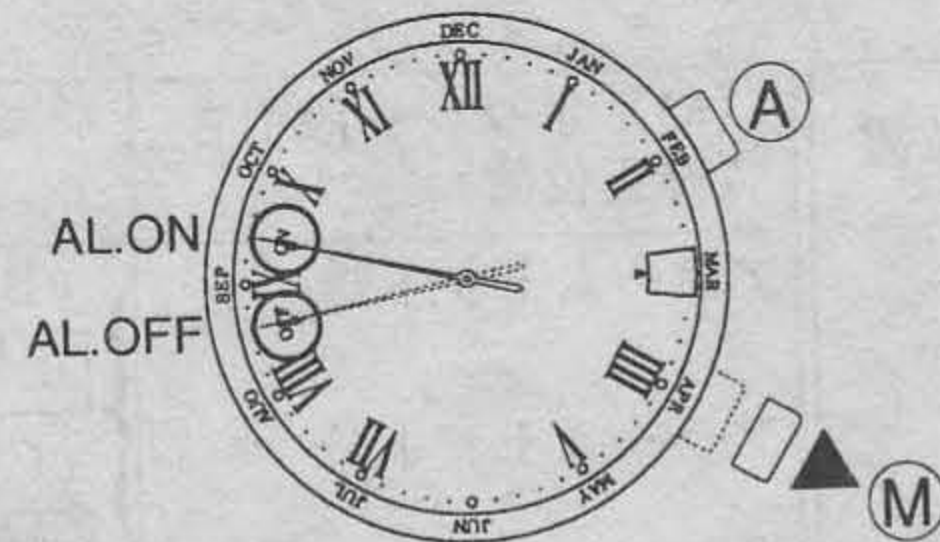
- ・アラーム時刻を1度セットすると「目覚し時計の様に」毎日、同じ時刻に鳴らすことができます。鳴り時間は15秒間です。
- ・アラームのセットは、(M)ボタン一段引きで行ないます。

針の役割及びセット方法

	(M) ボタン通常位置	(M) ボタン一段引き (修正位置)	セット方法
時 針	アラームセット時	アラームセット時	(B)ボタン時・分針の 正転 修正 (C)ボタン時・分針の 逆転 修正
分 針	アラームセット分	アラームセット分	
秒 針	アラームON/OFF指示	アラーム ・OFF→ONへ ・ON→ONのまま	(A)ボタン、アラームON/OFF切り替え
窓	AM/PM表示	AM/PM表示	時・分針修正時連動します (単独修正不可)

- ☆(B)、(C)ボタンはそれぞれ押し続けることにより早送りができます。
- ☆修正完了後 (M) ボタンを通常位置へ戻して下さい。

デイリーアラームON/OFF表示



- ・秒針がAL・OFFを指している時に
Mボタン一段引きすると アラームオートON
(自動的にアラームON)

- ・(M)ボタン一段引き後
(A)ボタンを押すと アラームON/OFF切り替え となります

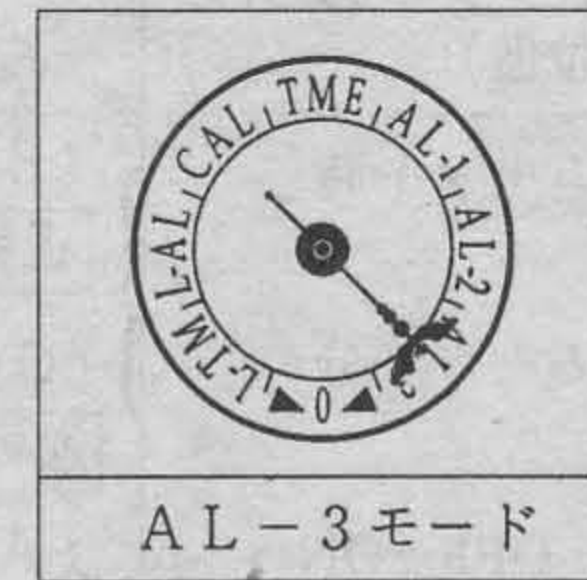
サウンドモニター／デイリーアラームの鳴り止め

(M) ボタン通常位置で (アラームON/OFFどちらの状態でも)

サウンドモニター(5秒間)..... (A) ボタンを押す事により鳴りの確認ができます。

鳴り止め..... デイリーアラーム音発生中(A)、(B)、(C)ボタンいずれかを押します。

4. スヌーズアラームのセット (AL-3)



- ・アラームセット時刻に1回、その後3分間隔で2回、トータル3回鳴ります。鳴り時間はそれぞれ15秒間です。
- ・アラーム時刻を1度セットすると「目覚し時計の様に」毎日、同じ時刻に鳴らすことができます。
- ・スヌーズアラームのセットは (M) ボタン一段引きで行ないます。

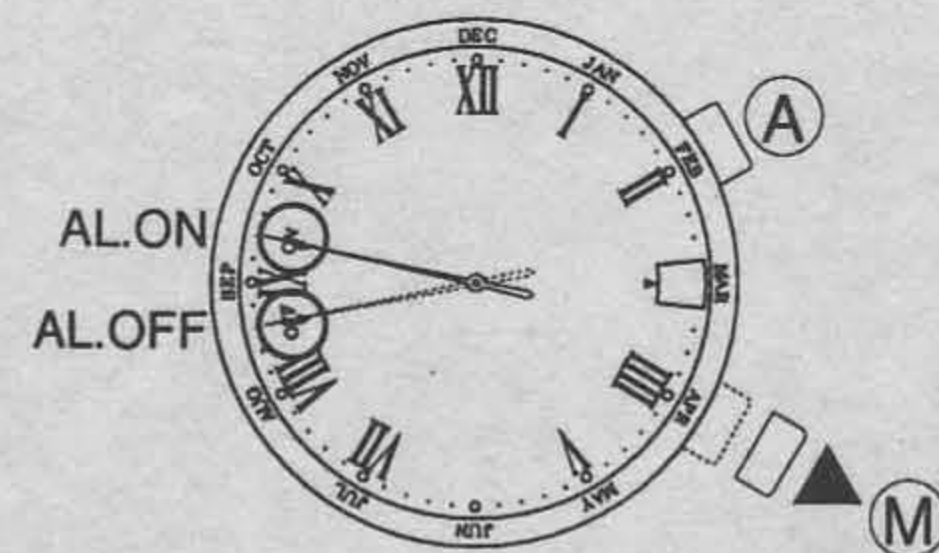
針の役割及びセット方法

	(M) ボタン通常位置	(M) ボタン一段引き (修正位置)	セット方法
時 針	アラームセット時	アラームセット時	(B) ボタン 時・分針の 正転 修正 (C) ボタン 時・分針の 逆転 修正
分 針	アラームセット分	アラームセット分	
秒 針	アラームON/ OFF指示	・OFF→ONへ アラーム ・ON→ONのまま	(A) ボタン・アラーム ON/OFF切り替え
窓	AM/PM表示	AM/PM表示	時・分針修正時連動します。 (単独修正不可)

☆(B)、(C)ボタンは、それぞれ押し続けることにより早送りができます。

☆修正完了後 (M) ボタンを通常位置へ戻して下さい。

スヌーズアラームON/OFF表示



- ・秒針がAL・OFFを指している時に
(M) ボタンを一段引きすると
アラームオートON (自動的にアラームがON)
- ・(M) ボタン一段引き後 (A) ボタンを押すと
アラームON/OFF切り替え となります

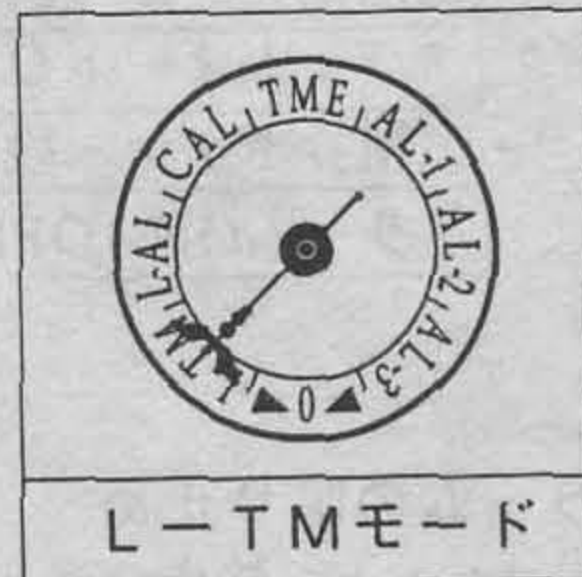
サウンドモニター/スヌーズアラームの鳴り止め

- ・**サウンドモニター (6秒間)** (M) ボタン通常状態の時に (アラームON/OFFどちらの状態でも) (A) ボタンを押す。アラーム音の確認ができます
- ・**鳴り止め** スヌーズアラーム音発生中、(A)、(B)、(C) ボタンのいずれかを、3秒以上押し続けるとアラーム音が鳴り止みます。

※3秒以内で押すのを止めた場合、鳴り止めはできません。

5. ローカルタイムの合わせ方 (L-TM)

(ローカルタイムとは、現地時刻の事です)



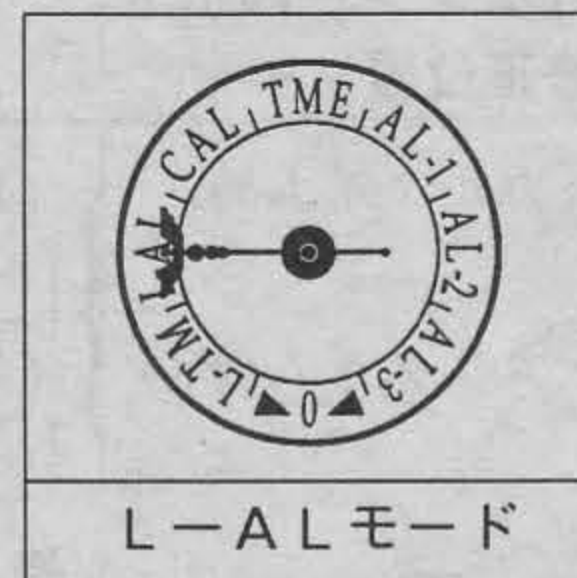
- ・海外出張時等、現地の時刻に合わせてデュアルタイムとして使用できます。
- ・ローカルタイムモードにして (M) ボタン一段引きの状態です。

針の役割及びセット方法

	(M) ボタン通常位置	(M) ボタン一段引き (修正位置)	セット方法
時 針	ローカルタイム時	ローカルタイム時	(B) ボタン 時・分針の [正転] 修正 (30分単位) (C) ボタン 時・分針の [逆転] 修正 (30分単位)
分 針	ローカルタイム分	ローカルタイム分	
秒 針	秒	秒	修正不可
窓	AM/PM表示	AM/PM表示	時・分針修正時連動します (単独修正不可)

- ☆時・分針連動で、30分単位修正です。ローカルタイムモードでの秒修正はできません。
- ☆(B)、(C) ボタンは、それぞれ押し続けることにより早送りができます。
- ☆修正完了後 (M) ボタンを通常位置へ戻して下さい。

6. ローカルタイムアラームのセット (L-A-L)



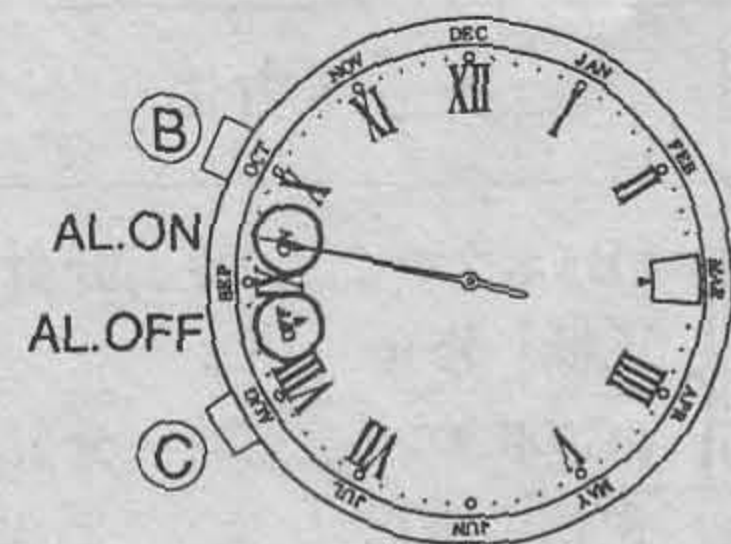
- ・アラーム時刻を1度セットすると「目覚し時計の様に」毎日、ローカルタイムの同じ時刻に鳴らすことができます。
鳴り時間は15秒間です。
- ・ローカルタイムアラームのセットは、(M)ボタン一段引きで行ないます。

針の役割及びセット方法

	(M) ボタン通常位置	(M) ボタン一段引き (修正位置)	セット方法
時 針	アラームセット時	アラームセット時	(B) ボタン 時・分針の 正転 修正 (C) ボタン 時・分針の 逆転 修正
分 針	アラームセット分	アラームセット分	
秒 針	アラームON/OFF 指示	・OFF→ONへ アラーム ・ON→ONのまま	(A) ボタン、アラーム ON/OFF切り替え
窓	AM/PM表示	AM/PM表示	時分針修正時連動します。 (単独修正不可)

- ☆(B)、(C)ボタンは、それぞれ押し続けることにより早送りが可能です。
- ☆修正完了後(M)ボタンを通常位置へ戻して下さい。

ローカルタイムアラームON/OFF表示

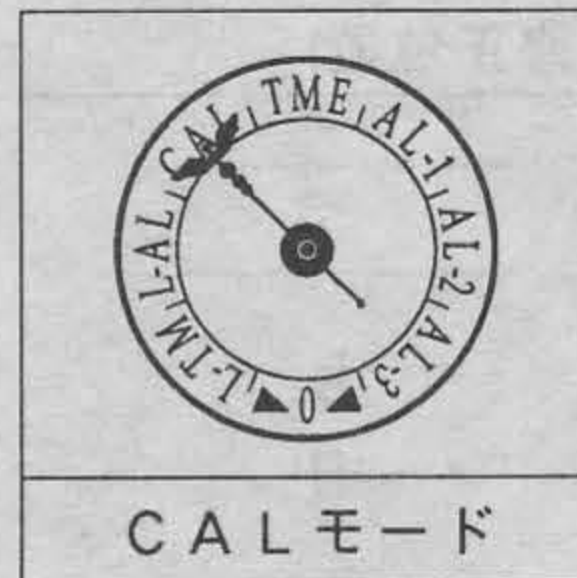


- ・秒針がAL. OFFを指している時に
(M)ボタンを一段引きすると
アラームオートON
(自動的にアラームがONになります)
- ・(M)ボタン一段引き後(A)ボタンを押すと
アラームON/OFF切り替え となります

サウンドモニター／ローカルタイムアラームの鳴り止め

- ・**サウンドモニター (5秒間)**(M)ボタン通常状態の時にアラームON/OFFどちらの状態でも (A) ボタンを押す事でアラーム音の確認ができます。
- ・**鳴り止め** ローカルタイムアラーム音発生中、(A)、(B)、(C)ボタンいずれかを押します。

7. カレンダーの合わせ方 (CAL)



- ・この時計のカレンダーは、月末無修正です(例) 6月30日→7月1日 但し、2月28日制です。うるう年(2月29日)のみ修正を行なって下さい。

針の役割及びセット方法

	(M) ボタン通常位置	(M) ボタン一段引き (修正位置)	セット方法
時 針	ホームタイム時	_____	_____
分 針	ホームタイム分	_____	_____
秒 針	月	月	(A) ボタン 月修正
窓	日	日	(B) ボタン 日 正転 修正 (C) ボタン 日 逆転 修正

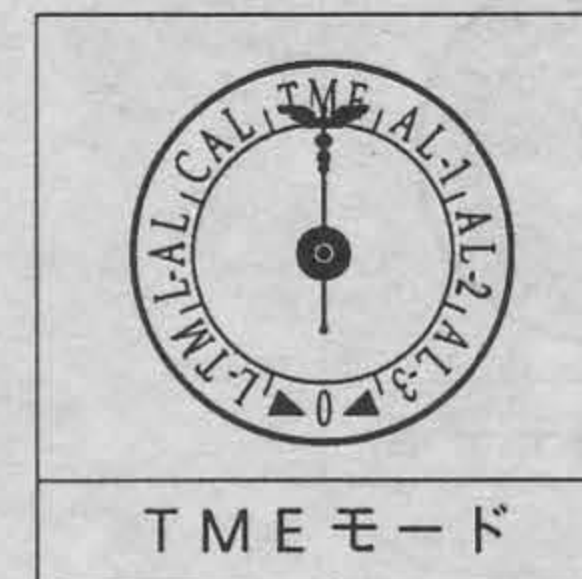
☆非存日自動修正機能.....存在しない日をセットした時、(M) ボタンを通常状態に戻すことにより自動的に翌月の1日になります。(例) 9月31日→10月1日

☆(A)、(B)、(C) ボタンは、それぞれ押し続けることにより早送りができます。

☆修正完了後 (M) ボタンを通常位置へ戻して下さい。

8. モニター機能

a. デイリーアラームモニター (AL-2)

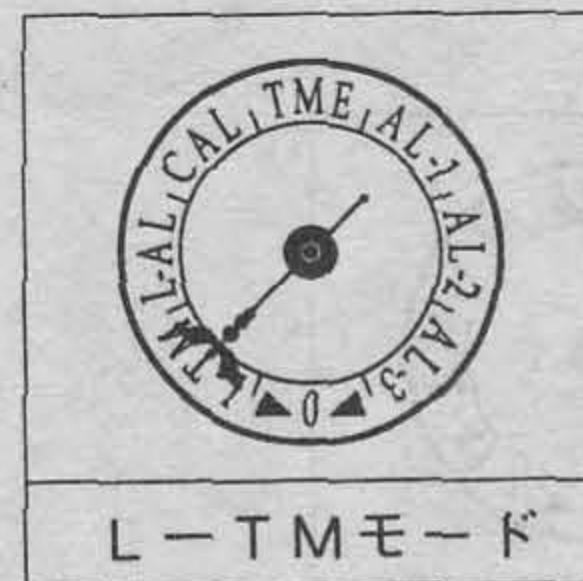


・ TME モードの時 (B) ボタンを押すと、デイリーアラームのセット時刻を確認できます。(10秒間)

☆(A)、(B)、(C) いずれかのボタンを押すことにより モニター解除

又、プッシュボタン操作を行なわなくても 10秒後にオートリターン

b. ローカルタイムアラームモニター (L-A-L)



・ L-TMモードの時(B)ボタンを押すと、ローカルタイムアラームのセット時刻を確認できます。(10秒間)

☆(A)、(B)、(C)いずれかのボタンを押すことにより モニター解除

又、プッシュボタン操作を行なわなくても 10秒後にオートリターン

9. オールリセット

☆全てのモードでオールリセットができます。

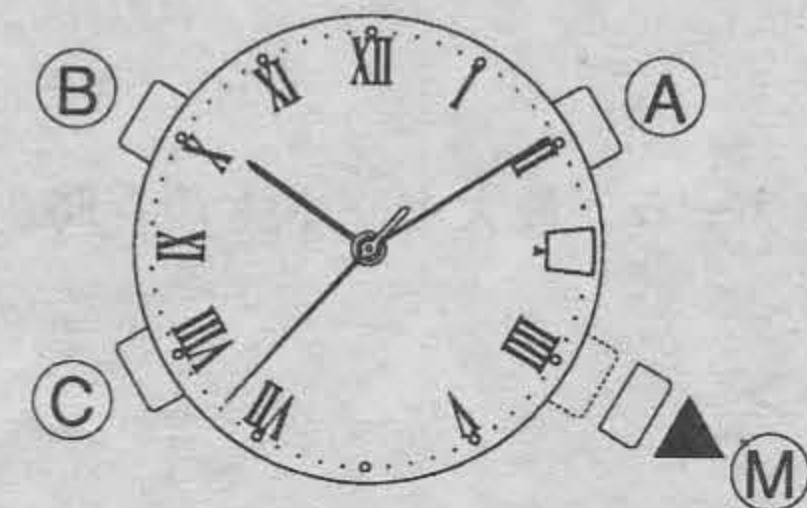
☆オールリセットは、電池交換後、あるいは時計が異常動作した時に行ないます。

1) (M)ボタンを一段引きします

2) (A)、(B)、(C)ボタンを同時に2秒以上確実に押し続けます。

(A)、(B)、(C)ボタンを離すと、時、分、秒、日板がデモ運針を行ない、確認音が鳴ります。

以上が確認できましたら、(M)ボタンを通常位置へ戻します。そしてゼロ位置確認モード (▶0◀モード) で ゼロ位置合わせ を行なって下さい。



(ゼロ位置合わせ参照)

E. 製品仕様

型式：アナログクォーツウォッチ多針

水晶振動数：32,768 Hz (Hz = 1秒間の振動数)

時間精度：常温 (5°C ~ +35°C) において平均月差±20秒以内

作動温度範囲：-10°C ~ +60°C (14°F ~ 140°F)

変換機：2極ステップモーター (3個)

使用IC：C-MOS-LSI (1個)

時間調整：D, F, C (調整端子なし)

付加機能

・指針表示式カレンダー

月、日 (月末無修正)

・アラーム1 <クイックセットアラーム> 最大セット：現在時刻の次の正分より23時間59分後まで1分単位セット

・アラーム2 <デイリーアラーム>

・アラーム3 <スヌーズアラーム>

アラームセット時刻、セット時刻の3分後、セット時刻の6分後、の3回音色を変えてアラームを鳴らします。

・ローカルタイム

時、分 (時・分30分単位でセット、秒修正不可)

・ローカルタイムアラーム

使用電池：小型銀電池 1個、電池番号280-44 (SR927W)

電池寿命：約2年

条件：アラーム1, 2, 3
ローカルタイムアラーム) 1日1回

F. 取扱い上のご注意

1. 防水性について（お確かめください）

	裏 ぶ た	文 字 板
非 防 水	_____	_____
日常生活用防水	 この文字が表示 されています。	_____
日常生活用 強化防水 (5気圧防水) (10気圧防水)		 WATER RESIST ***

* 日常生活用防水及び日常生活用強化防水の場合ケース裏ぶたにWATER RESISTと表示してあります。

* 日常生活用強化防水（5気圧防水、10気圧防水）の場合、文字板にWATER RESIST ***と表示してあります。（一部デザイン上の都合で文字板上に表示のないものもあります）

* 5気圧防水
50あるいは5 bar

* 10気圧防水
100あるいは10barと表示されています。

※リュウズは常に押し込んでご使用ください。

					
	洗顔や雨などにより一時的にかかに水滴。	水仕事・水泳・洗車・ヨット・水上スキーなど。	スキンドайビング（素もぐりなどの潜水）	スキューバダイビング（ボンベを用いる潜水）	水滴がついた状態でのボタンの操作。
非防水	×	×	×	×	×
日常生活用防水	○	×	×	×	×
日常生活用強化防水（5気圧）	○	○	×	×	×
日常生活用強化防水（10気圧）	○	○	○	×	×

海で泳いだ後には

- ・時計は真水でよく洗い、海水などによるサビがでないようにしてください。
- ・洗ったあとはよく拭いてください。



時計の内部にも多少の湿気が有りますので、外気が時計内部の温度よりも低い時にはガラス面が曇る場合があります。曇りが一時的な場合には内部に支障はありませんが、長時間消えない場合はお買い上げ店、又はシチズン取扱い店にご相談ください。

2. 温度について



直射日光にさらしたり、高温になる所に長い間置かないでください。

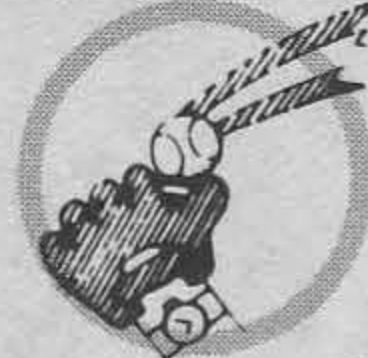
*故障の原因になったり電池寿命が短くなります。



寒い所に長く置かないでください。

*多少遅れが生ずることがありますが腕につければもとの精度にもどります。

3. ショックについて



ゴルフやキャッチボール程度のショックでは影響を受けません。



床面へ落とすなどの激しいショックはあたえないでください。

4. 磁気について



テレビ・ステレオなど家庭用電気製品による影響はありません。



磁石には近づけないでください。

磁気健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア・電動マージャン台等、磁気に近づけますと一時的に進み遅れがあります。この場合は時刻修正をしてください。

5. 化学薬品・ガス・水銀について



化学薬品・ガスの中でのご使用はおさげください。

シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含むもの（ガソリン・マニキュア・トイレ用洗剤・接着剤等）が時計に付着しますと変色、溶解、ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には充分注意してください。また体温計等に使用されている水銀に触れたりしますとケース・文字板・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

6. 皮バンドについて

防水機能を有した時計で皮バンド付きの時計は、取扱いにご注意下さい。水の中で使う事が多い場合は、脱色、接着はがれなどの不具合を起こす場合がありますので、あらかじめ他の材質のバンド（金属製又はゴム製）にお取り替えの上、ご使用下さい。

7. 時計は清潔に

- ケース・ガラスについた汚れや水分は柔らかい布で拭きとってください。
- バンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れをそのままにしておきますと体質上皮膚の弱い方はかぶれる場合もあります。その状態での使用はすぐに中止してください。
- 又、ワイシャツなどの衣類の袖口を鉄サビによるシミで汚すことがありますので、サビの原因になる汗や埃などの気づかぬ汚れに対してもご注意の上常に清潔にしてご使用ください。
- バンドは多少余裕をもたせ通気性を良くしてご使用ください。
(指一本入る位が適当です。)
- 時々汚れを取りご使用ください。
ご使用の間には、ケースとリュウズの間にゴミや汚れが付着して、リュウズが引き出しにくくなる場合があります。リュウズが押し込まれた状態で時々リュウズを空回りさせてください。

〔金属バンド〕

石けん水等をつけた歯ブラシで部分洗いしてください。

〔皮バンド〕

表側は柔らかい乾いた布で軽く拭き取り裏側はアルコールでしめした布で汚れを取ってください。

〔プラスチックバンド／ゴムバンド〕

水で汚れを洗い落としてください。

(溶剤類の使用は、変質の恐れがありますので避けてください。)

G. 保証とアフターサービスについて

1. 保証について

正常なご使用状態で、保証期間中に万一故障が生じた場合には、別紙の保証書に従い、無料修理致します。

2. 修理用部品の保有期間について

当社は時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・リュウズ等の外装部分におきましては、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3. 修理可能期間について

通常のご使用であれば、保証期間を過ぎても、当社の修理用部品の保有期間中は有料修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なりますので、修理の可否については現品ご持参のうえ販売店でよくご相談ください。尚、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

4. ご転居、ご贈答品の場合

保証期間中にご転居、又はご贈答品のためにお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、お近くの当社サービスセンターにご相談ください。

5. 長くご愛用いただくために定期的な診断と部品の交換を行なってください。

●部品交換は、お買い上げ店、又はシチズンクォーツ取扱店にお申し出ください。

●部品交換の際は、交換だけでなく他の部品の点検、又は修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金等、詳しくはお買い上げ店、又はシチズンクォーツ取扱店にご相談ください。

●部品交換をされる場合は、「シチズンの純正部品を使用」とご指定ください。

<防水時計専用部品の交換について>

防水時計の場合、防水性を保つために1～2年毎にお買い上げ店、又はシチズンクォーツ取扱店で診断していただき、パッキン・ガラス・リュウズなどの交換を行なってください。

<電池交換について>

●この時計は新しい電池を組み込み後、約2年間安定した精度を維持します。

●お買い上げの時計にあらかじめ組み込まれている電池は機能・性能を確認するためのモニター用電池です。お買い上げ後2年に満たないうちに寿命が切れることがありますのでご了承ください。

- 電池寿命切れの電池をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となる場合がありますのでお早めに電池交換してください。
- 電池交換は必ずお買い上げ店、又はシチズンクォーツ取り扱い店にお申し出ください。
その際、所定の性能を保つためにも必ずシチズン純正電池とご指定ください。
- お買い上げの時計に、組み込まれている電池はモニター用ですので、時計の価格には含まれません。保証期間内であっても電池交換は有料となります。

<電池の取り扱いについて>

幼児の手が届かない所に置いてください。万一電池を飲み込んだ場合には直ちに医師と相談してください。

6. 一部商品にはメーカーで電池交換および修理を行なっているものがあります。詳しくはお買い上げ店、又はシチズン取り扱い店にご相談ください。

7. その他お問い合わせについて

保証や修理、その他不明の点がございましたらお買い上げ店、又は最寄りの当社サービスセンターにご相談ください。